

# 共催シンポジウム

■日時：11月27日（金）15：10～17：10

■配信：ライブ2

## 共催 シンポジウム 1

HIV感染症とAging  
～HIV感染者のメタボリックシ  
ンドローム～

座長

岡 慎一（国立国際医療研究センター エイズ治  
療・研究開発センター）  
松下修三（熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研  
究センター）

■演者

SS1-1 メタボリックドミノ回避のためのHIV  
感染者の生活習慣病管理

南 留美

国立病院機構 九州医療センター 免疫感染症内科

SS1-3 糖尿病治療の最前線  
～発症予防と早期マネジメント～

寺内康夫

横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科  
学

SS1-2 HIV感染者で増加する合併症の現状と  
ART選択

横幕能行

国立病院機構 名古屋医療センター エイズ総合診療部

共催：MSD株式会社

■日時：11月28日（土）9：00～10：30

■配信：ライブ2

## 共催 シンポジウム 2

ペイシェント・サミット「HIV  
陽性者のPatient Journeyにお  
けるコミュニケーションの課題：  
恋愛と性生活」

座長

井上洋士（順天堂大学大学院 医療看護学研究科  
特任教授）  
高久陽介（NPO法人日本HIV陽性者ネットワ  
ーク・ジャンププラス）

■演者

SS2-1

渡邊泰子

ギリアド・サイエンシズ株式会社

SS2-3

上村 悠

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発セン  
ター

SS2-2

高島 健

ギリアド・サイエンシズ株式会社

SS2-4

宮城京子

琉球大学病院 HIV担当看護師

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

# 共催シンポジウム

■日時：11月28日（土）14：40～16：40

■配信：ライブ1

## 共催 シンポジウム3

NNRTI、その先へ～薬剤師、医師による基礎および臨床データから見た位置づけと可能性～

座長

瀧永博之（国立研究開発法人 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター）  
渡邊 大（独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター・エイズ先端医療研究部）

■演者

SS3-1 新規薬剤導入時の服薬支援、薬剤師の役割

増田純一

国立国際医療研究センター病院 薬剤部

SS3-3 現代のARTにおけるDoravirine

安達英輔

東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科

共催：MSD株式会社

SS3-2 新薬をどう使いこなす？基礎データから考える考察のポイント

立川夏夫

横浜市立市民病院 感染症内科

■日時：11月29日（日）9：00～11：00

■配信：ライブ2

## 共催 シンポジウム4

長期療養時代にあるARTと服薬アドヒアランスの再考

座長

岡 慎一（国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター 感染免疫内科）

■演者

SS4-1

井上洋士

順天堂大学大学院 医療看護学研究科

■パネリスト

SS4-2

山中 晃

新宿東口クリニック

SS4-3

矢倉裕輝

独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 薬剤部

共催：ヤンセンファーマ株式会社

# 共催シンポジウム

■日時：11月29日（日）13：50～15：20

■配信：ライブ1

## 共催 シンポジウム5

積み重なるTAFのエビデンス  
～TAF containing regimen  
の臨床的意義～

座長 松下修三（熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター）

■演者

SS5-1 Rationale for FTC/TAF-Based STRs

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

Martin Rhee

Clinical Research, Gilead Sciences, Inc.

SS5-2 TAFの臨床的意義～耐性・HBVの観点から～

瀧永博之

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

■日時：11月29日（日）13：50～15：50

■配信：ライブ2

## 共催 シンポジウム6 (ワークショップ)

HIV感染症長期治療時代における服薬マネージメント

座長 平野 淳（名古屋医療センター 薬剤部）

■演者

SS6-1

共催：ヤンセンファーマ株式会社

遠藤愛樹

山梨県立中央病院 薬剤部

SS6-2

日笠真一

兵庫医科大学病院 薬剤部